

2013年6月28日 プレスリリース

6月29日は、グローバル・アクション・デー

「石炭時代の終わり」を！

～ウェブサイト・ツイッター・フェイスブックを通じて
日本からも参加しよう！～



6月29日は、世界中の市民が行動を起こす「グローバル・アクション・デー」です。そしてそのテーマは、「石炭」に終わりを告げよう、というものです。

▼「石炭時代の終わり」公式サイト（英語）

<http://www.endtheageofcoal.org/>

世界では今、石炭火力発電に対する反対運動が大きくなっているといわれています。そして、トルコのイスタンブールで130か国からの気候変動に取り組むリーダーたちが集まるイベント「世界電力シフト」

の開催に合わせ、6月29日、世界各地で同時に「石炭時代の終わり」を求めるキャンペーンやデモが開催されます。

日本でもこの動きに連動し、**6月28日～30日の3日間**、ウェブサイト・ツイッター・フェイスブックを通じて、アクションへの参加を呼びかけます。

● ウェブサイトを通じて

ウェブサイト「石炭時代の終わり」にて、以下のメッセージに賛同する署名に協力してください。

「私は、石炭に反対する運動に参加し、クリーンで持続可能なエネルギーを求めます。政府は、気候変動対策に失敗しては決してなりません。石炭の利用を終え、気候変動の危機を招くCO₂排出を大幅に減らしてください。」

▼「石炭時代の終わり」署名

http://www.endtheageofcoal.org/#take_the_pledge

● ツイッター・フェイスブックを通じて

「#EndCoal」のハッシュタグをつけて、あなたのメッセージを拡散してください。以下の「石炭に反対しなくてはならない10の理由」のウェブサイト（英語）には、それぞれにツイートボタンがあります。そこからのツイートも簡単にできます。

▼「石炭に反対しなくてはならない10の理由」

http://www.endtheageofcoal.org/why_act

気候変動を食い止めるための世界の石炭への反対運動、そして日本国内の脱石炭への働きかけも後押しするよう、このキャンペーンにご協力ください。

★石炭に反対しなくてはならない 10 の理由

1. 世界の CO₂ 排出の半分は、石炭火力発電所から！最大の CO₂ 排出源。
2. 毎年 90 億トンの CO₂ が石炭火力発電所から排出されている。
3. 石炭火力発電所は、空気・水・そして体を汚染する「水銀」の最大の排出源
4. 中国の石炭火力発電所は、3 億 7500 万トンの石炭灰を出す。2.5 秒に 1 回オリンピックプールをいっぱいにする量。
5. 中国の石炭火力発電所は、黄河の年間流量の 6 分の 1 を占める 99.7 億 m³ の水を使用。
6. 炭鉱の汚染物質の 90% が水を汚染し、それは炭鉱閉鎖後も数十年続く
7. オーストラリアの石炭輸出拡大で、10,000 隻の船がグレートバリアリーフを通過する。
8. 石炭ではなく、農業へ水を！インドの 11,000 の村は、過去 40 年で最悪の干ばつに苦しんでいる。
9. 中国では、2012 年、風力発電の伸びが初めて石炭発電を上回った。
10. アメリカの草の根運動はこれまでに 135 基の石炭火力発電を止めた。残るはあと 377 基！

なお、日本の石炭の問題についてもっと知りたい方は、以下の特設サイトをご参照ください。

▼「Don't Go Back To The 石炭!」ウェブサイト（日本語）

<http://sekitan.jp/>

そして、こちらにもぜひ賛同してください。

▼「石炭発電はもう古い！未来に石炭発電はいりません。」賛同クリック

http://sekitan.jp/?page_id=2

問い合わせ：気候ネットワーク東京事務所

〒102-0082 東京都千代田区一番町 9-7 一番町村上ビル 6F

TEL：03-3263-9210、FAX：03-3263-9463、Email：tokyo@kikonet.org